

## 碩田中学校区適正配置計画案についてのアンケート集計

### 中島小学校

アンケート期間 平成25年10月28日から11月5日まで

アンケート方法 全世帯（228世帯）へ無記名で配布 担任を通して回収 回収率 68.8%

案1) 荷揚町小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

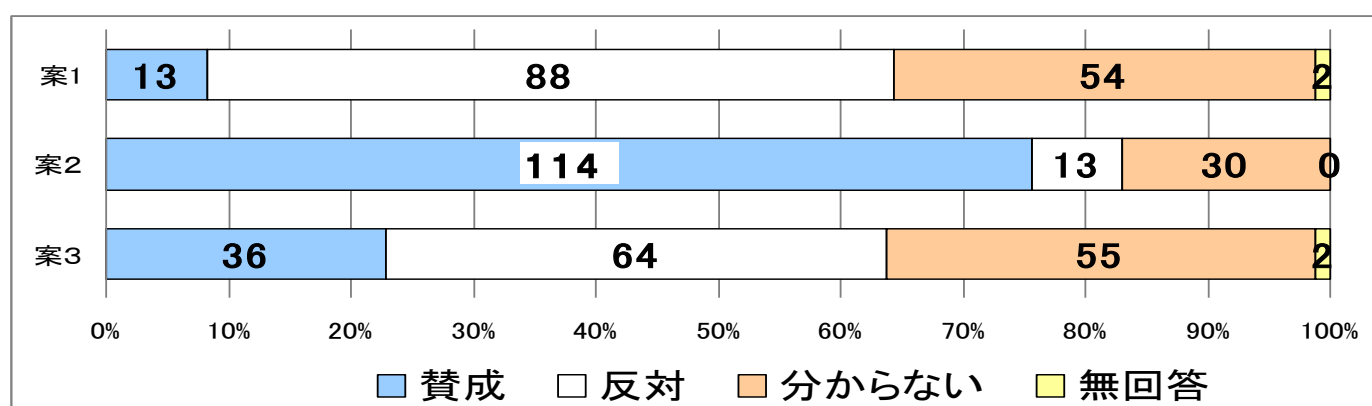
・賛成 13名 ・反対 88名 ・わからない 54名 無回答 2名 157名/228名中 (回収率 68.8%)

案2) 中島小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

・賛成 114名 ・反対 13名 ・わからない 30名 無回答 0名 157名/228名中 (回収率 68.8%)

案3) 碩田中学校敷地に新校舎を建て、小学生と中学生が同じ校舎、敷地で学ぶ一体型の小中一貫教育とする

・賛成 36名 ・反対 64名 ・わからない 55名 無回答 2名 157名/228名中 (回収率 68.8%)



案1) 荷揚町小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

・賛成 13名 ・反対 88名 ・わからない 54名 無回答 2名 157名/228名中 (回収率 68.8%)

#### <賛成意見>

- ・安全面から場所が一番よいと思います。(4名)
- ・災害時の避難する場所が一番多い。(2名)
- ・通学路が整備されている。
- ・遠くでも、バスなどの公共機関が近くにあるので通学しやすい。

#### <反対意見>

- ・住吉小学校区や他校区からの通学時間、距離に差がある。通学に時間がかかる。(20名)
- ・敷地面積が狭いので適さない。(22名)
- ・車の交通量が多く、通学が危険、安全面が不安。(12名)
- ・敷地が狭く、高い建物があるので暗く感じる。
- ・碩田中学校と距離が離れすぎている。連携は難しいのでは。(3名)
- ・市街地の中心部に近すぎる。
- ・体育館が子ども仕様ではないと聞いている。小学校を建設する際に建て替えるのであれば地区で活用すべき。
- ・都町近くを通るので登下校が心配。
- ・荷揚町小学校に新校舎を建設するメリットがわからない。

#### <その他>

- ・荷揚町に新設校を建設するメリットを知りたい。

案2) 中島小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

・賛成 114名 ・反対 13名 ・わからない 30名 無回答 0名 157名/228名中(回収率68.8%)

<賛成意見>

- ・3校区の中心(中間地点)にある。(51名)
- ・どの校区からも通学距離に不公平感がない。(16名)
- ・敷地面積としても適する。(5名)
- ・小学校と中学校は別がよい。
- ・現在の連携型小中一貫の取り組みで、学力向上が見込める。(7名)
- ・通学しやすい。(低学年に負担が少ない)(14名)
- ・防災面でも安全である、避難する建物がたくさんある。(3名)
- ・周囲に高い建物が多く、警察、赤十字病院などがあり安心。(2名)
- ・子どもの数も3校で一番多く、環境も適している。(6名)
- ・一方通行が多く、周辺道路も車と人を分けた整備道路であり、登校時の安全が確保できる。(4名)

<反対意見>

- ・敷地が狭い。(3名)
- ・車が多く危険。
- ・先生の駐車場の確保が難しい。

<その他>

- ・耐震工事もすすんでいるので、新校舎建設を急がなくてもよい。(現校舎でも3校統合しても使用できる)
- ・小中一体型には反対です。
- ・津波から子ども達をどう守るか、今後の課題。
- ・子ども主体で考えて欲しい。
- ・市教委としては住吉校区を考えているようですが、検討してもらいたい。
- ・住吉校区に新設校を建設すれば、学校を変えろという保護者が多数いる事を理解しているのか?
- ・建て替え中の子ども達の活動に配慮して欲しい。(3名)
- ・中学校も中島校区に建てて欲しい。

案3) 碩田中学校敷地に新校舎を建て、小学生と中学生が同じ校舎、敷地で学ぶ一体型の小中一貫教育とする

・賛成 36名 ・反対 64名 ・わからない 55名 無回答 2名 157名/228名中(回収率68.8%)

<賛成意見>

- ・敷地を確保できるのであれば。(ただし制服着用は反対)
- ・小中一貫教育を実効性のあるものにする為には、単にイベントを共同で行うのではなく、教職員がお互いの授業の様子や、子ども達全員の小学校入学時から小学校6年生までの発達段階を理解した上で共通認識とする必要がある。その為には同一敷地内に小中学校が並び建つことがベストであり、現在の中学校の敷地内であれば一体型とすべき。
- ・小中一貫教育ができる環境にあることがメリット。(7名)
- ・碩田中学校敷地内なら今後中学校に行った時に子どものストレスが少なそう。(2名)
- ・学力向上の為の成果が期待できるのであれば賛成。
- ・小中学生が相互に刺激を受ける事ができる。
- ・先生や仲間と濃い時間を過ごすことができ、母校への愛着心が深まる。
- ・一体型にするには、碩中しかないという消去法で。

## <反対意見>

- ・通学距離があり、低学年は通学が負担である。(8名)
- ・立地的にも校区全体を見た時に通学距離が遠くなる児童が多くなる。(6名)
- ・荷揚町小学校の児童の通学距離が遠くなる。通学距離が増える事によりデメリットが増す。(6名)
- ・他校区からの通学時間、距離に差があり不公平である。(2名)
- ・子どもの成長を考えると、小学校6年間を卒業して新たな気持ちで中学に入学する方がよい。
- ・小中一体型一貫教育には反対。(6名)
- ・少しでも海から遠い場所に建設して欲しい。
- ・海に向かって通学させたくない。(10名)
- ・海に近いので津波など不安である。(12名)
- ・全国的に内陸へ公共の建物を移動しているのに、大分市はその道筋に外れていると思います。
- ・災害時に避難する場所が少ない地域に学校を建設するのは反対です。通学時の安全確保が出来ない。(6名)
- ・3校全体から見る通学の危険性、所要時間から考えると不適切。
- ・他校区の小学校への選択性等により児童、生徒が流出することは明らかである。(2名)
- ・小中一貫一体型のメリットを全く感じない。(9名)
- ・低学年の児童と中学生を一緒に登下校させるなど、安全面で問題がある。中学生とは歩く速度が違う。お互いにメリットは見いだせない。(4名)
- ・賀来小中学校の良い点ばかりあげていますが、実際に通学している保護者より様々な悪い点を聞きます。
- ・比較する対象が少なすぎるのでは？安易に小中一貫一体型を推進するのは危険である。
- ・9学年が入るには敷地が狭いのでは？体育館、運動場の使用頻度など学年、クラス割が難しい。(2名)
- ・9年間同じメンバー、同じ場所だと気持ちを切り替えるタイミングがないのでは。
- ・公立、街中の学校ということで家庭環境や地域などの問題点もあるので、教職員の対応が難しい。以前マンモス校にいて親子でとても大変な経験をしました。小中学校は別々がよいと思います。
- ・小1～中3だと発達課題、成長度合が違いすぎると思います。小学生は刺激を受けるかもしれないが、中学生メリットが感じられない。
- ・中1ギャップと言われるが、それを乗り越える力がなければ、社会ではやっていけないのでは？
- ・中高一貫と違い、発達段階の違う子ども達の9年は長いと思う。小学6年生のリーダーシップを伸ばすべき
- ・小学校で最高学年として責任感や達成感を感じながら中学生になってほしい。今までと違う場所に通学したり制服を着る事によって新たに中学生としての自覚が出てくるので、小中一体型には反対。(2名)
- ・小中一体型教育・・・すでにある学校の良いうわさを聞かないので。
- ・中学生の部活のグラウンド確保が出来ないのでは？
- ・併設型であれば、碩田中学校に建設してもよい。
- ・小学生と中学生との関わりがプラス面とマイナス面の両方があると考え、低学年の受けるマイナス要素が心配。(3名)
- ・新校舎を建設中、グラウンドが使用できない等、中学生の部活動への影響が気になる。
- ・中学生の学力が低下すると思う。
- ・賀来小中学校の話聞くが、子どもが多すぎて先生の目が行き届かない気がする。
- ・運動会などの行事は学年数が多いため少ししか参加できないなど聞くと一体型がよいとは思えない。
- ・中学生と小学生が同じ敷地内で長い時間過ごすのは良くないと思う。外遊びの好きな小学生と受験のある中学生と一緒に過ごすのは無理があると思う。
- ・私立であれば独自の授業スタイルなどできるが、公立でどれだけ独自のスタイルがでるのか？制約が多く名前ばかりの小中一貫校にならないか心配である。連携型がちょうどよい。

- ・地域コミュニティの事情を無理やり持ちこむのはやめてもらいたい。子どもが主体なのでは？
  - ・地域に高いビルがなく避難場所が足りないと言われていた場所に子ども達を登校させなければならないのか？
- <その他>
- ・子どもに対する負担をしいるのか？行政による名目が先行する小中一貫モデルを推進するのか？市教委は何が大切で重要であるかをよくよく見直して頂きたい。
  - ・最初の市教委の説明と異なる為（3校統合と小中一貫は別との説明がありました）もう一度初めから、保護者が納得できる説明、取り組みが必要。（2名）
  - ・隣接校を希望する声が多くなると予想されるが、その対応はどうするのか？今後の課題となるのでは。
  - ・市教委の考えをはっきり伝えるべきである。統合の話も過去何度も繰り返しているが進展していない。残りわずかな時間の中で協議させる市教委に問題がある。結局行政の考えで子どもがおざなりになっているのでは
  - ・小中一体型を体験したことがないのでわからない。
  - ・中島小学校跡地に避難拠点を設置し、第2運動場として全面芝生にして欲しい。食糧庫も荷揚町小学校跡地や中島小学校跡地に建設して欲しい。
  - ・3小学校統合のはずがいつの間にか中学校が入っている事に驚いている。市教委は最初から一体型を狙っていたとしか思えない。
  - ・市教委は、毎日通う子ども達の事を一番に考えて欲しい。
  - ・通学の問題を考えれば、小学校低学年のみ分校にしてはどうか？
  - ・何故このアンケートに住吉小学校の名前が出てこないのか気になりました。
  - ・協議会便りを全て読んでいるが、何が子ども達にとって最善なのか決められないと思います。
  - ・この3小学校統合が決して小中一体型や併設型の統合ではないと市教委から説明を受けましたが、どうなっているのでしょうか？
  - ・3小学校の統合なのになぜ、中学校に建設するのか？最初の市教委からの説明と異なっている。また中学校への説明は一切なく協議会便りを市教委から配布されているだけで市教委として中学校への説明とみなしているのか？どのような経緯でこのような碩田中学校に施設一体型小中一貫校を建設するなどの案が出たのか疑問である。また大分市のリーディングスクールとして市教委が今回の3小学校統合に対して、施設一体型小中一貫校を推進しているように思われる。そもそもの3校統合の一番の目的は、荷揚町小学校、住吉小学校の校舎の老朽化、児童数の減少だったのではないかと？
  - ・小学校を卒業して新たに中学校に入学する際、同じ校舎、敷地では気持ちの上で新鮮さに欠けるように思います。小中一体型一貫校での学習面でのメリットがあれば教えて頂きたい。
  - ・現在ある小学校の有効利用をするべき
  - ・生命の確保、安全が確立された上での教育や学習ではないですか？

# 碩田中学校区適正配置計画案についてのアンケート集計

## 荷揚町小学校

アンケート期間 平成25年10月28日から11月15日まで

アンケート方法 全世帯（155世帯）へ無記名で配布 担任を通して回収 回収率 63.9%

案1) 荷揚町小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

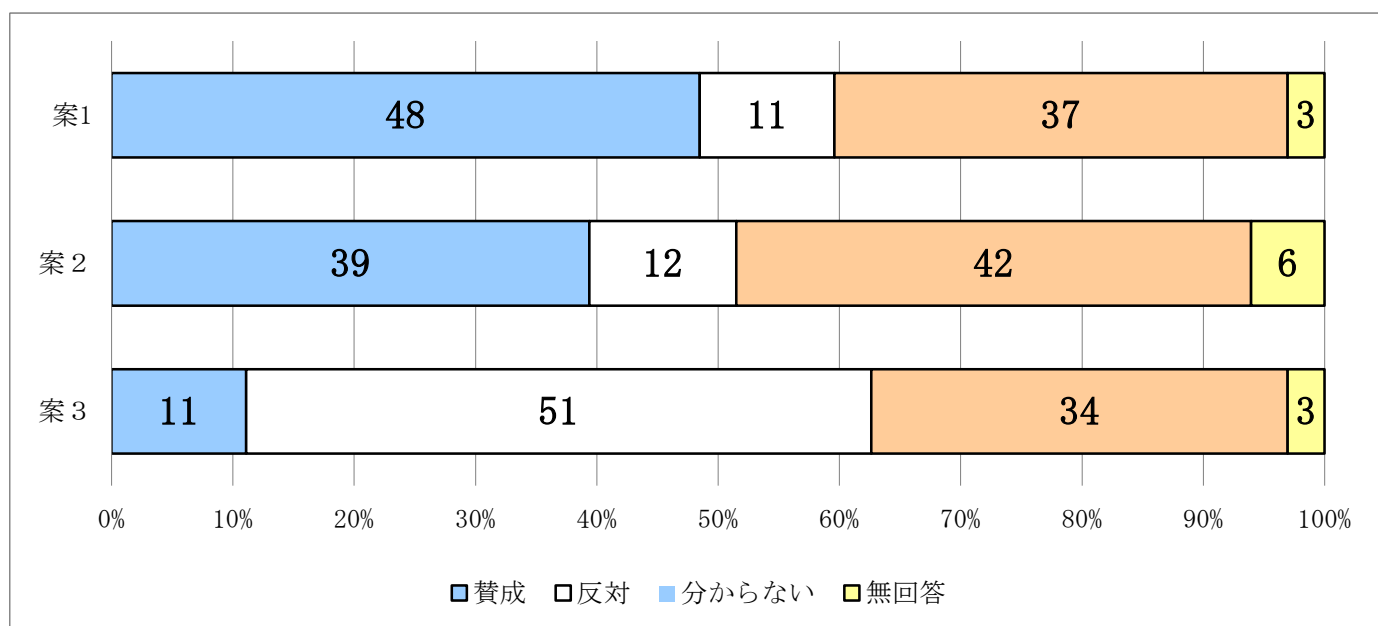
・賛成 48名 ・反対 11名 ・わからない 37名 無回答3名 99名/155名中 (回収率 63.9%)

案2) 中島小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする

・賛成 39名 ・反対 12名 ・わからない 42名 無回答6名 99名/155名中 (回収率 63.9%)

案3) 碩田中学校敷地に新校舎を建て、小学生と中学生が同じ校舎、敷地で学ぶ一体型の小中一貫教育とする

・賛成 11名 ・反対 51名 ・わからない 34名 無回答3名 99名/155名中 (回収率 63.9%)



案1) 荷揚町小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする。

・賛成 48名 ・反対 11名 ・わからない 37名 無回答3名 99名/155名中 (回収率 63.9%)

<賛成意見>

- ・周りの環境（警察、市役所等）の安全面から荷揚が一番よいと思います。（8名）
- ・災害時の避難する場所が一番多い。（5名）
- ・昔ながらの荷揚町小学校をなくしたくない。（4名）
- ・体育館が新しくなったので。（3名）
- ・自宅から近い。（3名）
- ・荷揚小から中島小が別れ、中島小から住吉小が別れたのだから、元に戻るのが自然なのは。（2名）
- ・住民の人柄が良い。
- ・市内中心部の学校ということで注目される学校となる。
- ・遠くても、バスなどの公共機関が近くにあるので通学しやすい。

<反対意見>

- ・住吉小学校区や他校区からの通学時間、距離に差がある。通学にかかる。(2名)
- ・敷地面積が狭いので適さない。(2名)
- ・碩田中学校と距離が離れすぎている。連携は難しいのでは。(1名)

<その他>

- ・荷揚げが良いと思うが、校庭が狭いのでこの敷地でも可能なのかを知りたい。(9名)
- ・校舎建て替えとの違いがわからない。

案2) 中島小学校敷地に新小学校を建て、碩田中学校とは現在のような連携型の小中一貫教育とする。

- ・賛成 39名 ・反対 12名 ・わからない 42名 無回答 6名 99名/155名中(回収率63.9%)

<賛成意見>

- ・3校区の中心(中間地点)にある。(16名)
- ・敷地面積としても適する。(2名)

<反対意見>

- ・避難場所がない(マンションが多くても、あくまで個人の家なので)。
- ・学校が住宅の中で1辺しか道路に面していないし片道通行。
- ・学校の場所がよく分からない。

<その他>

- ・なし

案3) 碩田中学校敷地に新校舎を建て、小学生と中学生が同じ校舎、敷地で学ぶ一体型の小中一貫教育とする。

- ・賛成 11名 ・反対 51名 ・わからない 34名 無回答 3名 99名/155名中(回収率63.9%)

<賛成意見>

- ・碩田中学校敷地内なら今後中学校に行った時に子どものストレスが少なそう。(2名)
- ・大分の象徴的な学校となって欲しい。ただし現校区で考えると低学年にはきつい通学距離となることもスクールバス等の検討、津波対策(校舎の安全性、通学路の安全確保)等、しっかり考える必要がある。

<反対意見>

- ・通学距離があり、低学年は通学が負担である。(16名)
- ・これからくるかも知れない地震の事を考えても海の方へつくるべきではないと思う。  
中学生と小学生は逃げ足も違うし下校時に大きな道路(40メートル道路)を渡らせたくない。(6名)
- ・新小学校をこの地域に建てるなら、転校させたいと思う。(3名)
- ・敷地が狭い(2名)
- ・少子化になっていくのに、子どもが一番少ない地域に建てる必要は無いと思う。
- ・中学生が小学生と同じ敷地内で過ごす事は考えられない。
- ・カリキュラム的にも無理です。思春期の中学生が情緒不安定になる事が想像できます。
- ・中学生は学習に集中出来ません。
- ・賀来小中学校モデル校にしているなら、色々な問題があると聞いています。
- ・他校区の小学校への選択性等により児童、生徒が流出することは明らかである。
- ・9年間同じメンバー、同じ場所だと気持ちの切り替えるタイミングがないのでは。

<その他>

- ・市教委は、選択肢の中に小中一貫があるのなら、そのメリットを皆さんにお伝えしなくては、選択のしようがないと思う。

P T A 会 員 各 位

平成 2 5 年 1 1 月 7 日  
大 分 市 立 住 吉 小 学 校  
P T A 会 長 分 藤 貴 弘

## 碩 田 校 区 適 正 配 置 の 経 過 報 告

い つ も P T A 活 動 に ご 理 解 い た だ き 有 が り が と う ご ざ い ま す 。

住 吉 小 学 校 P T A の 代 表 と し て 、 全 1 5 回 の 協 議 会 の 中 で 、 全 1 0 名 の 委 員 の 代 弁 者 と し て 、 発 言 さ せ て い た だ い て お り ま す 。

残 る は 1 4 回 目 ( 1 1 月 2 6 日 ) 、 1 5 回 ( 1 2 月 1 7 日 ) だ け で す 。

現 状 と し て は 、 教 育 委 員 会 は ま だ 設 置 場 所 を 公 表 し て い ま せ ン 。 そ ん な 中 で の 、 地 域 の 代 表 3 0 名 と 先 生 方 を 含 め た 4 0 名 で の 話 し 合 い は 精 神 的 に は き つ い も の は あ り ま す が 、 精 い っ ぱ い 挑 ん で き ま し た 。

単 刀 直 入 に 住 吉 校 区 の 立 場 か ら 現 状 を ご 報 告 し ま す 。

碩 田 中 学 校 の グ ラ ン ド に 小 中 一 貫 施 設 一 体 型 校 舎 を 建 て て も ら う 案 で ア ピ ー ル を し て い ま す 。 保 護 者 の 皆 さ ま に は 、 昨 年 秋 に ア ン ケ ー ト に て ご 意 見 を い た だ き 、 賀 来 小 中 学 校 み た い な 学 校 は ど う で す か ? と い う 問 い かけ に 大 多 数 が 「 反 対 」 と い う 意 見 を い た だ き 、 そ れ を も っ て 、 ど ん な 学 校 が こ の 碩 田 校 区 に は 必 要 な の か ? と 自 分 に 問 い かけ て 、 仕 事 を 投 げ 捨 て て ま で も 、 真 剣 に 考 え 、 勉 強 し て き ま し た 。 そ の 結 果 、 現 時 点 で は 、 こ の 校 区 を 活 性 化 す る に は 、 小 中 一 貫 施 設 一 体 型 教 育 を 実 現 す る し か 、 方 法 は な い と 確 信 を も っ て 、 訴 え て き ま し た 。 そ の 訴 え に ま ず は 、 住 吉 校 区 の 委 員 さ ん た ち が 、 賛 同 し て い た だ き 、 協 議 会 で 、 他 2 校 区 と 教 育 委 員 会 に ア ピ ー ル し て い ま す 。

結 果 は 遅 く と も 、 3 月 の 議 会 開 始 ま で に は 、 教 育 委 員 会 か ら 発 表 さ れ る で し ょ う 。

い ろ ん な 方 々 か ら 、 小 中 一 貫 施 設 一 体 型 教 育 に つ い て 、 い ろ ん な ご 意 見 も い た だ き ま し た 。 批 判 的 な 意 見 も 多 数 い た だ き ま し た 。 で も 、 私 は 決 め て い ま す 。 そ し て 、 確 信 し て い ま す 。 こ の 、 小 中 一 貫 一 体 型 教 育 で 、 こ の 碩 田 校 区 は 大 分 県 で 1 番 人 気 の 文 教 地 区 に 生 ま れ 変 わ り ま す 。 い や 、 目 指 す は 、 日 本 一 で す 。 住 ん で ま で も 、 行 か せ た い 、 行 き た い 学 校 を 、 先 生 ・ 保 護 者 ・ 地 域 が 結 束 し て 、 教 育 委 員 会 も 巻 き 込 ん で 、 子 供 た ち が 活 き 活 き と 暮 ら せ る 学 校 に で き る チ ャ ン ス を つ か む こ と が で き ま す 。

是 非 、 保 護 者 の 皆 さ ま に お か れ ま し て も 、 い ろ ん な 情 報 社 会 の 中 で 経 験 し て な い 、 体 験 し て な い 情 報 か ら 、 不 安 な こ と も あ る か も し れ ま せ ン が 、 ど う か 、 信 じ て く だ さ い 。 そ し て 、 い っ し ょ に わ く わ く し な が ら 、 学 校 造 り に 参 加 し ま し ょ う 。

も ち ろ ん 、 小 中 一 貫 施 設 一 体 型 に 決 ま っ た わ け で は な い で す が 、 ど ん な 些 細 な こ と で も か ま い ま せ ン の で 、 ご 意 見 や ご 質 問 が あ る 方 は 、 個 人 情 報 を 守 る 意 味 で 、 今 回 は 先 生 や P T A を 通 さ ず 、 直 接 、 私 ま で ご 連 絡 く だ さ い 。 一 人 づ つ 、 一 つ づ つ 、 丁 寧 に 分 かる 範 囲 で 、

対応いたします。もし、私がいかなければ調べてでも答えさせていただきます。

是非とも、皆さまのご意見をお待ちしております。

ただ、補足もさせていただきますが、私に意見があがってこなかったから、皆さまが小中一貫施設一体型に賛成してるとは、思いません。そんな油断はしません。

まだ分からないから、意見も言えないと私は解釈します。だからこそ、決まった後は具体的に皆さんが、分かりやすい学校、分かち合えるPTAを目指し、全身全霊をかけて、挑んでいく所存でございます。何事にも絶対に負けない姿勢と志で完結させます。どうか、そのような状況の報告しかできないことご了承ください。

また、最後に住吉小学校のPTA代表として、学校行事などを重きに考え、もっと活性化に尽力すべき私が、そのような状況化なゆえ、今からも小中一貫施設一体型教育という大きな目標に時間を取られる可能性があります。

その分、男性副会長や女性副会長に学校行事については、任せる部分も多々起きてきますので、是非とも皆さま方の絶大なるご協力が必要となってくること、どうかご理解のうえ、みんなで支えていければ本望ですので、よろしく願いいたします。

住吉小学校PTA会長 分藤貴弘

意見連絡先

電話

携帯アドレス

(パソコンからは届きません)

PCメール

以上のいずれかの方法にて、ご意見ください。



協議会に提出した資料を添付します

碩田中学校区の新設校建設候補地に係る意見要望

住吉小学校

碩田中学校敷地内に小中一貫施設一体型の新設校への要望

その最も大きな理由として柔軟性のある教育カリキュラムの作成である

★小中一貫教育

- 1、小中一貫教育においては、現在の連携型の小中一貫教育では、先生方や子ども達の接する時間は限られたものであって、尚且つ日常の様子も分からないため掘り下げた交流までは至っていない
- 2、保護者としては、碩田中学校が塾に通わなくても学力が養える学校であってほしいという期待があるので、施設一体型の小中一貫教育によって、9年間を通した教育カリキュラムの作成によって、子どもたち一人一人にきめ細やかな学習指導の可能性に期待したい
- 3、施設一体型の小中一貫教育の実施により、児童と生徒の新たな交流が生まれ、小学1年と中学3年という日常では交流ができない環境が整うことで、お互いに心の育成に繋がる。また、先生方にとっても、交流や協力ができやすい環境となり、多数の教員によって高校進学までの導きが期待できる。保護者においても、9年間を通じての交流ができ、単一的な計画はもとより、長期的な学校支援の計画も可能になり、まとまりが更に期待できる
- 4、賀来小中学校や照葉小中学校の視察において、まだまだ発展途上ではあるが、確実に学力面やコミュニティの面で子どもたちに成果が見られていることでの、委員さん方の印象はよいものであったと判断しております
- 5、運動会や卒業式においても、議論を重ねていけば、現行の6・3制を残し、運動会は年間2回実施し、卒業式も6年時に実施できる柔軟性をもった教育カリキュラムは実施できるので、メリット・デメリットに拘らず、問題点は即座に解決していける学校組織にすればよいと思う
- 6、大分市教育センターが碩田中学横にできるため、その連携によって先生方の研修や子ども達の見守りなどには適した環境である

## ★通学環境

- 1、大きな地区では住吉校区の碩田地区、中島校区の新川地区を除けばほとんどの小学生が現在の通学距離から遠くはなれるが、中学生といっしょに登下校することで一定程度の安全性が確保できる
- 2、40m道路の横断に際しては、新たな道路網の整備を、大分市全体で整備計画を進めることで、行政全体を巻き込んでの整備を実現したい
- 3、学童保育に関しても、今まで通りの時間が下がった下校では、距離が長くなった分保護者は心配だということが、懸念されるので、PTAや地域が協力して何らかの対策は必要であろう。中学生の部活動の終了時間との調整によって、何らかの協力が得られるかどうかの協議も必要であろう
- 4、安易にスクールバスなどの要望もあがってくる可能性はあるが、一番遠い荷揚町小学校区からでも2.2kmであり、他中学校区の小学校と比較しても、通学可能な距離であり、現実味としては乏しい

## ★校舎の機能

- 1、今後、近い将来建て替えが訪れる碩田中学校も交えて4校で一体型の新設校を建設することで、集中的に防災対策や避難所機能を備えることができる
- 2、避難所機能として重要視される体育館を2階建てや3階建てにし避難所拠点として利用できるようにするとともに、備蓄倉庫も完備できる。プールも上層部に設置することで、災害時の生活用水に利用できるなど利点が多い
- 3、体育館や図書館などを地域に開放して、地域全体で子ども達を見守れる機能も持たすことが可能である
- 4、公民館などの地域開放型スペースを学校内、もしくは体育館内に併設し、地域住民の力を活用した学校となる機能を備える
- 5、碩田校区には私立幼稚園や0歳から入園できる泉町保育園、または住吉保育所といっ

た未就学児との接点が多い地域ですので、その未就学児との交流ができるスペースも整備することで、0歳から15歳までの子ども達を教育できる文教地区としての機能が期待できる

- 6、子ども達の「食育」が最も重要視されている中で、ランチルームの整備は必須であり、食を通してのコミュニティの構築が必要であろう

#### ★コミュニティ

- 1、PTAとしても、中学校も含めた4校で運営していくことで、保護者の小中の連携が子ども達のコミュニティにもよい影響を及ぼす
- 2、自治会やPTAや先生方を含めたところで、一体型となることで、更なる交流やふれあいの中から今まで以上に横のつながりが強化できることが期待できる
- 3、碩田中学校内に一体型を建設することで、併設した住吉小学校の校地を一体的に利用できることで、3校区共同の行事や取り組みなどにも対応が可能である

#### ★その他

- 1、保護者や地域住民への駐車場の確保が必須であるが、校地内だけでなく、近隣の弁天島公園横の駐車場も利用できるため、行事や取り組みへの利便性も高い
- 2、碩田中学校の現在のグラウンドに一体型を建設すれば、現行校舎がH28年度までそのまま使用でき、校舎建設中の影響が少ない。また、その場合の中学生のグラウンド使用についても、弁天島公園などを利用することができるため対応は可能である